



宮崎中学校区 地域教育会議だより

～委員会活動のご紹介～



第 55 号



地域教育会議って

どんな人たちが活動しているの？

地域教育会議には、各学校の保護者・教職員・地域の皆さんと共に、**青少年指導員、少年補導員、主任児童員、民生委員・児童委員、保護司**の方々も参加しています。それぞれの立場から情報提供をし、地域の子育てや地域住民の生涯学習支援を目的とした活動を行っています。今回、少年補導員の活動について元少年補導員の中村さんにお話をうかがいました。



中村 俊彦さん（元少年補導員）
青少年指導員として高津区・宮前区
あわせて28年間活動し、その後少年
補導員として20年間活動。一昨年定
年のため退任。

聞いてみよう！

～少年補導員についてQ&A～

Q：少年補導員って？

A：少年の非行防止と健全育成のため、警察署長から委嘱を受けたボランティアの一人です。それぞれ担当する学校があり、子ども、保護者、学校、地域の応援団として、学校区を中心に様々な活動をしています。ちなみに女性の方もいて割合は全体の約1/3程度です。70歳で定年となります。

Q：犯罪に巻き込まれる心配は？

A：街頭補導活動などは必ず複数名で動きます。警察の方も一緒なので心配はありませんでした。とはいえ、いつ危険に巻き込まれるかわからないという緊張感がありました。任期を終えた時はホッとしました。

Q：活動してみて思うことは？

A：子どもたちと直接話すことで、『今の子どもたち』を知ることが出来ました。あいさつや声掛けは大人から見守られている緊張感と安心感をうみ、非行防止につながります。地域ぐるみで子どもたちを温かく見守ること、優しい声掛けをすること、それを継続していくことが大事だと思いました。



～市の花火大会での活動の一コマ～

Q：少年補導員になったきっかけは？

A：青少年指導員として活動していた時、前任者の方が辞めてしまい引き受けてくれないかと誘われました。

Q：今と昔、少年犯罪の補導件数は？

A：補導件数は少なくなっています。しかし、特殊詐欺への加担やSNSでのトラブルといった、新たな犯罪に子どもたちが巻き込まれるケースが増えています。

Q：どんな活動をしているの？

A：主な活動は、街頭補導活動、社会参加活動、非行防止教室等になります。毎月3回ほど集合し活動しています。また、薬物使用に関わってしまった中学生の見守りなども行っています。

◆ 街頭補導活動

警察官と一緒にパトロールをしながら、地域の子どもたちに声をかけます。非行や被害に至る前の段階で助言・指導することで、非行と犯罪被害の未然防止を図っています。

◆ 社会参加活動

学校行事(体育祭、文化祭、卒業式等)への参加や協力、清掃活動、生産体験活動、広報啓発キャンペーン等を行っています。

◆ 非行防止教室等

万引きなどの非行防止教室、誘拐防止教室など、子どもたちと保護者を対象に様々な教室を開催しています。また、「サイバー・セーフティアドバイザー」によるインターネットに関する危険性・対策、安全な使い方の講話等を行っています。

麒麟ビール横浜工場見学ツアー

11月26日(火)「麒麟ビール工場見学ツアー」を開催しました。麒麟ビールの歴史と工場の歴史が映像で紹介された後工場に向かうと、ガラス張りになった2階から製造過程を見ることが出来ました。また、プロジェクションマッピングなど音と映像による演出に参加者も楽しんで見学していました。素材や生産工程の体験などリアルな体験も充実していて、ビールの原料である本物のホップと麦芽に触れたり、麦汁の試飲も出来ました。

生涯学習委員会では、地域の方々の学習ニーズをとりまとめ、生涯学習活動の支援を行っています。

行って来ました、ビール工場！！



一番麦汁と二番麦汁の飲み比べが出来ます！
ちなみに、麦汁にはアルコールが入っていないので
子どもでも試飲出来ます。



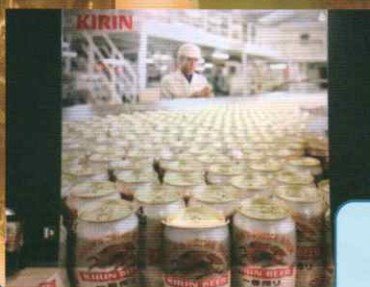
最後は3種類のビールの飲み比べ！！
子どもやお酒が飲めない人でも楽しめるよう
ソフトドリンクも充実しています。



工場は、明るくて広くて清潔！
音と映像でわかりやすく説明してくれます♪



本格的なビール作り体験教室も
やっているそうです♪



ビールづくり
体験教室



ここに行ってみたい！こんな事に参加してみたい！などご希望がありましたら
事務局(TEL:044-866-3372)まで、ご連絡をお待ちしています！

地域教育委員会

星空ウォッチング

11月29日(金) 午後6時 170名を超える小学生の親子が宮崎中学校に集まりました。

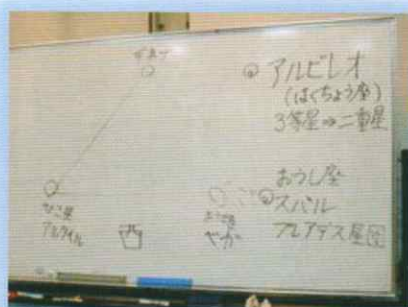
まず特別活動室にて『かわさき宇宙(そら)と緑の科学館』の職員の方々に代表的な星座などの説明をしていただき、次に校庭で望遠鏡を使って観察を始めました。前日までの雨が上がり、綺麗な星空が見えました。



プレアデス星団



星空ウォッチングに参加しました！
寒い中沢山の方が参加され、
綺麗な星空が見えました☆彡



肉眼では3~4個しか見えなかった星が、望遠鏡を覗くとたくさんでびっくり！
参加した子どもたちも、望遠鏡越しの夜空に感動する様子がみられました。
ちなみに…、流れ星を観るコツは、月の光を避けて、空全体を見渡すことだそうです秘

指導：かわさき宇宙(そら)と緑の科学館(川崎市青少年科学館)

〒214-0032 川崎市多摩区柁形7-12 TEL044-922-4731

＜ホームページ： <http://www.nature-kawasaki.jp/> ＞

こちらの科学館では、『星をみる夕べ』(土曜日:月に2回)を開催しています。

ご興味のある方はホームページをご覧ください。



学校フ千白慢 第2弾!

～宮崎中学校編～

広報委員会

「見てください、彼らの熱意を」

と先生に促されて教室をのぞくと、楽しそうに作業をする生徒さんたちの姿が目映りました。中学校の委員会と聞いて義務的な感じのかなと思っていましたが、積極的に協力しながら生き生きと活動する姿が印象的でした。

広報委員会の活動の目玉は、「**学級新聞**」。各クラスの広報委員が中心になって、その時々の行事やクラス内の話題などをテーマに記事を考え、クラスメイトに記事の下書きやイラストを依頼し、それらを統合して**総手書き**の紙面を作り上げていきます。



発行の頻度はクラスによって違っていますが、年に2度 締切が設けられて作成する新聞は校内コンクールで金・銀・銅賞が決められます。

普段は印刷された文字を見慣れているので手書きの紙面はとても新鮮でした。作成にあたっての苦労などを広報委員さんに聞くと、記事の清書もだが題字や見出しのレタリングが大変とのこと。また白黒の紙面では凝ったデザインを使うと暗くなりがちでバランスが難しく、点描もほどよい密度で描くのに手間取ったとのことでした。



このような作業を一つ一つ積み重ねて出来上がった学級新聞。なんと市の新聞コンクールでは5つのクラス、さらに県では2つのクラスが入選するという栄誉に輝きました。受賞した委員さんは「苦労はあるが一つ一つ熱中してやっていくことで賞に届いた」と嬉しそうに話してくれました。

新聞作成の作業を同うと、今の社会で求められている総合力が必要だと感じました。与えられた課題ではなく、自ら進んで取り組む。この経験を糧に成長した生徒さんの将来がとても楽しみです。



今後の予定

- 川崎市青少年の家フェスタ
- 第4回定例会
- 宮崎中学校 卒業式
- 宮崎小学校 卒業式
- 梶ヶ谷小学校 卒業式
- 西梶ヶ谷小学校 卒業式

令和2年 3月8日(日)
令和2年 3月13日(金)
令和2年 3月11日(水)
令和2年 3月18日(水)
令和2年 3月19日(木)
令和2年 3月20日(金・祝)

川崎市青少年の家
川崎市青少年の家

【編集後記】

各委員会では、毎年さまざまなイベントを企画・開催しています。これらのイベントが、皆さまにとって有意義な時間となり地域交流の良き機会となれば幸いです。来年度も、さまざまなイベントを企画・開催してまいりますので、お気軽にご参加いただければと思います。取材にあたりご協力くださいました皆さま、ありがとうございました。

◆ ご意見・ご感想をお寄せください ◆

事務局連絡先

〒216-0033

川崎市宮前区宮崎107番地 川崎市立宮崎中学校内
宮崎中学校区地域教育会議事務局

☎ 044(866)3372